

目次

- 鼎談・魅力あふれる職場づくり…2~4面
- 23年度予算案、社会保障も過去最大…11面
- 先駆者たち・設置型リフトを開発…12面
- 施設長の2/3「配置基準緩和ムリ」…14面

# シルバー新報

発行所：環境新聞社 東京都新宿区四谷3-1-3(第一富澤ビル) 電話 03(3359)5372  
 大阪市中央区久太郎町3-1-15(メビウスビル) 電話 06(6252)5895

2023年(令和5年)  
 1月1日  
 (日曜日)

介護の文化を創る専門紙  
 年間購読料 23,100円(税込)

特集

## 2023年、介護事業はもっとおもしろくなる！ 経営者よ、今こそ夢を語ろう

2~8面

介護サービス事業の経営者のみなさんにお聞きしたいことがあります。

「いま、わくわくするような夢を持っていますか」

「その夢を現場の職員のみなさんに語りかけていますか」

人材不足はもはや慢性化し、コロナ禍はいまだに終息の目途が立っていません。そして2024年度に迫った介護保険制度改正・報酬改定では給付適正化のもと、現場にとってはさらに新たな制約やルールが増えることも想定されます。不安要素ばかりで夢や希望なんて持てるはずがない、と言われても仕方がないのかもしれない。

ですが、同じ悪条件にさらされているのに、身も心もヨレヨレになっている現場と、働く人たちも利用者さんたちも生きいきとしてエネルギーが溢れている現場があるのです。その違いはどこから生まれるのかと考える時、行きつくのは経営者の姿勢

### 謹賀新年



2023 卯

でした。

それは実に単純な図式です。介護を受けている高齢者は、目の前の職員さんたちの顔色が一番気になります。そして現場の人たちは経営者を見ています。口を開けばやれ加算を取らなきゃ、稼働率をあげなくちゃと数字ばかり追ってお上の顔色を気にしてばかりいる経営者のもとでは、萎縮し、笑顔も少なくなるのは当たり前でしょう。

3年前に急逝したある特養ホームの施設長の口癖は「職員ファースト」。常に職員さんが喜ぶことを考え、夢を語り、対話をしていた姿が目に焼き付いています。どんな変化や逆境の中でも、1人ひとりの幸せのために創造的な介護ができる組織づくりは、まずあなたがわくわくすることから始まるはず。『シルバー新報』はそんな経営者を心から応援します。

(次号は1月13日号からお届けします)

### SOMPOホールディングス NDNソフトウェアを買収

SOMPOホールディングス(櫻田謙悟グループCEO取締役・代表執行役会長)は12月22日、介護ソフトウェアの開発・販売を展開するNDNソフトウェア(丹治朋之代表取締役社長)の子会社化を発表した。株式譲渡契約締結日は2022年12月21日、株式譲渡実行日は23年2月28日。投資ファンドであるジェイ・ウィル・パートナーズ(佐藤雅典取締役社長)が管理・運営するジェイ・ヴィ・イーが、発行済株式の全てをSOMPOホールディングスに譲渡した。SOMPOホールディングスは、2015年に介護事業へ参入。NDNソフトウェアは19年に東証2部の株式上場を廃止し、ジェイ・ウィル・パートナーズ系のジェイ・ヴィ・イーが株式を取得し、ジェイ・ヴィ・イーがその全株式を所有していた。NDNソフトウェアの「ほのぼの」シリーズは全国7万2千事業所で導入。

### 介護保険の負担増 結論は今夏以降に

厚生労働省意見書まとめ

厚生労働省の社会保障審議会介護保険部会は12月20日、次期介護保険制度改正に向けた報告書をとりまとめた(15面に概要)。保険料や利用者負担増の結論は、今夏以降に先送りした。同省は2024年度から後期高齢者医療の保険料を引き上げる方針で、介護保険でも負担を上げると一定所得の高齢者に負担が集中するとして、部会や与党から反対意見が挙がっていた。医療保険制度見直しを優先したかたちだ。「次期介護保険事業計画」に向けた結論を得る」とされたのは3項目。高所得者の1号保険料の引き上げと、2割負担となる「一定以上所得」の判断基準の見直しについては、引き続き介護保険部会で議論。老健施設などの多床室の室料負担導入については、介護給付費分科会で夏までに結論を出す。

ケアプラン有料化や、要介護1への訪問介護・通所介護の総合事業への移行は「10期事業計画期間開始までに結論を出すことが適当」とした。

睡眠!ケア  
いきいきセンサー

見守りサービス

ベッドの足に1つ敷くだけ!

**非接触型バイタルセンサー**  
離床、心拍、呼吸、睡眠の状態をみまもり

**睡眠を見える化**  
睡眠を統計的に見ることで健康をみまもり

施設対応

利用者さんの『万が一』を  
PC、スマホへ瞬時に通知

在宅対応

クラウド型システムなので  
離れた場所からも安心のみまもり

HPはこちら

forever 株式会社 フォーエヴァー

〒531-0072 大阪府大阪市北区豊崎5-6-10商業ビル ☎: 06-6486-1054  
✉: ikiiki@fvr.co.jp

介護事業をもっとおもしろく、魅力あるものとするために、基本となるキーワードは「組織づくり」。本紙で連載中の「斬新な次の一手」を担当する久保田好正さんをラッシュリレーターに鼎談を開催した。経営者と現場が一体となって取り組んでこそ、どんな変化にも負けない組織になることができるはずだ。

久保田 鎌田大啓さん 域づくりという文脈では国が介護現場にいま強く求めている生産性向上、業務改善・効率化に関する事業に、国の委託を受けてガイドラインの作成や研修など実質的な担い手として携わっています。そして自身の経営するTRAPE(トラピ)でも介護経営者の現場のリーダー育成を個別的に伴走支援するコンサルティング事業を行っています。岡林浩一さんが施設長を務める特養ホーム梅園は、その伴走支援を実際に受けている介護現場の一つです。生産性向上の本質的な意味とは何かを、リアルに話してもらいたいと思います。

まず鎌田さんから、これまで伴走支援でどんなことが見えなくなりましたか。  
鎌田 TRAPEが行っている伴走支援は2本柱です。1つは、いわゆる国の事業の「生産性向上」で言うところの、介護現場の事業経営や組織を良くしていくためのもの。もう1つは地

「自分たちが主役」実感がスタート地点に  
小さな成功体験積み重ね「ウェル・ビーイング」へ

来目的は、最後は自分たちでできるようになることです。新たな価値を生み出されることを体感し、わくわくすることなく、むしろしんどいことになってしまっている。また何かやらされるという、ネガティブな受け止め方になっています。介護経営者も現場も自治体も、アウトソーシングのように丸投げしてしまうことと誤解しているのです。

久保田 梅園ではどんなことを目標にしたのですか。鎌田さんと岡林さんの間で決めたのですか。  
久保田 いいえ、鎌田さんからは、何を目標として何をやるかは現場のみんなが決めることだと。それを決めるために最初に研修の場を持ちました。現場の職員全員が自分たちのことだと思え、参加意識を持つためにはトクプダウンではなく、こうありたいというビジョンを現場から引き出し、活動を引っ張ってくれるリーダーたちが必要だと考えました。

久保田 衝突は起きませんでしたか。若手の言うことなんか聞かないよというふうな。土壌づくりがあったのでしょうか。  
鎌田 経営者の方は役職者の中からリーダーを選ぼうとすることが多いのですが、その本人にやる気がないと悩むことが少なくありません。私たちは、無理にその人をリーダーにする必要はないと思っています。なぜかというところ、その人をどうやる気にかけるかという違うタスクが発生するからです。なので「やりたくない」という人を見つけて「まじょうと言います。大事なことは何かしたい」と思っている人に自分の矢を立てるのです。

「自分たちが主役」実感がスタート地点に  
小さな成功体験積み重ね「ウェル・ビーイング」へ

久保田 梅園ではどんなことを目標にしたのですか。鎌田さんと岡林さんの間で決めたのですか。  
久保田 いいえ、鎌田さんからは、何を目標として何をやるかは現場のみんなが決めることだと。それを決めるために最初に研修の場を持ちました。現場の職員全員が自分たちのことだと思え、参加意識を持つためにはトクプダウンではなく、こうありたいというビジョンを現場から引き出し、活動を引っ張ってくれるリーダーたちが必要だと考えました。

久保田 衝突は起きませんでしたか。若手の言うことなんか聞かないよというふうな。土壌づくりがあったのでしょうか。  
鎌田 経営者の方は役職者の中からリーダーを選ぼうとすることが多いのですが、その本人にやる気がないと悩むことが少なくありません。私たちは、無理にその人をリーダーにする必要はないと思っています。なぜかというところ、その人をどうやる気にかけるかという違うタスクが発生するからです。なので「やりたくない」という人を見つけて「まじょうと言います。大事なことは何かしたい」と思っている人に自分の矢を立てるのです。

# 鼎談 「きっとできる！ 創造力と魅力あふれる職場づくり」

## 「自分たちが主役」実感がスタート地点に 小さな成功体験積み重ね「ウェル・ビーイング」へ

久保田 梅園ではどんなことを目標にしたのですか。鎌田さんと岡林さんの間で決めたのですか。  
久保田 いいえ、鎌田さんからは、何を目標として何をやるかは現場のみんなが決めることだと。それを決めるために最初に研修の場を持ちました。現場の職員全員が自分たちのことだと思え、参加意識を持つためにはトクプダウンではなく、こうありたいというビジョンを現場から引き出し、活動を引っ張ってくれるリーダーたちが必要だと考えました。

久保田 衝突は起きませんでしたか。若手の言うことなんか聞かないよというふうな。土壌づくりがあったのでしょうか。  
鎌田 経営者の方は役職者の中からリーダーを選ぼうとすることが多いのですが、その本人にやる気がないと悩むことが少なくありません。私たちは、無理にその人をリーダーにする必要はないと思っています。なぜかというところ、その人をどうやる気にかけるかという違うタスクが発生するからです。なので「やりたくない」という人を見つけて「まじょうと言います。大事なことは何かしたい」と思っている人に自分の矢を立てるのです。

忙しい社会人の「幸せ追求と夢の実現」をサポートする専門学校

### 社会福祉士科・精神保健福祉士科

【通信課程】4大卒でなくても、働きながら通信で資格を取ることができます!!  
厚生労働省認定  
社会福祉士養成施設・精神保健福祉士養成施設  
(一般養成課程)【短期養成課程】

常設キャンパス説明会 10:30~14:30

大宮キャンパス 1/14(土) 1/28(土)

横浜キャンパス 1/22(日) 2/23(祝)

熊谷キャンパス 1/21(土) 2/12(日)

高崎キャンパス 1/15(日) 2/13(土)

池袋キャンパス 1/19(水) 1/21(土)

社会福祉士科・精神保健福祉士科のインターネット出願が可能!!  
1/14(土)、1/22(日) 10:30~14:30

24時間いつでも出願可能

### 学生第一主義 働きながら、看護師を目指せます!!

## 看護師科(第3期生) 募集中

【2年通信課程】(新型)学習システム  
実務経験7年以上の准看護師対象

常設キャンパス 11:00~12:30

高松 1/14(土) 1/22(日) 1/29(日) 2/26(日) 1/20(土) 1/29(日) 1/21(土) 1/20(土) 1/27(土) 1/28(土)

大宮 1/13(金) 1/9(水) 1/7(土) 1/15(日) 1/15(日)

横浜 1/13(金) 1/9(水) 1/7(土) 1/15(日) 1/15(日)

熊谷 1/13(金) 1/9(水) 1/7(土) 1/15(日) 1/15(日)

高崎 1/13(金) 1/9(水) 1/7(土) 1/15(日) 1/15(日)

池袋 1/13(金) 1/9(水) 1/7(土) 1/15(日) 1/15(日)

自宅から参加できる! 予約  
オンライン学校見学・説明会

1/15(日)、1/29(日) 13:30~16:00  
1/12(木)、1/19(木) 18:00~20:00

通信教育部看護師科 TEL.050-3645-2337

## 第26回ケアマネジャー令和5年度試験 合格の道セミナー

藤仁館 医療福祉カレッジ 主催

①令和5年度ケアマネ試験受験を待っている方 ④独学に限界を感じている方!  
②初めての受験で学習の方法がわからない方 ⑥来年は必ず合格したい方! etc.  
③学習方法の見直しをしたい方!

ケアマネジャーの試験ってどんなものなの? どのくらい難しいの? 何をどうやって勉強したらいいの? そんなケアマネ試験の基本をお伝えします。

第3回 介護支援分野 保健医療分野・福祉サービス分野 まとめ

1/28(土) 1/29(日) 1/22(日) 1/28(土) 1/29(日) 1/28(土)

開催時間 9:30~12:30 受講料 各回1,100円(税込)

第25回介護福祉士国家試験解答速報  
1月29日(日)17:00(予定)本校ホームページ掲載

学校法人藤仁館学園 専門学校高崎福祉医療カレッジ ☎050-3777-7575

見学・個別相談などお気軽にお問い合わせください

【横浜キャンパス】横浜市神奈川区鶴屋町3-32-14新港ビル2階 (JR横浜線鶴屋町駅より徒歩1分) ☎045-642-8025

【池袋キャンパス】東京都豊島区池袋3-27-12池袋ウエストゲートビル9階 (JR池袋線池袋駅より徒歩10分) ☎03-5944-9140

【大宮キャンパス】さいたま市大宮区大門町3-88逸見ビル1階 (JR大宮線大宮駅より徒歩4分) ☎048-648-2321

【南浦和キャンパス】さいたま市南区南浦和2-39-16第5大雄ビル2階 (JR南浦和駅より徒歩1分) ☎048-749-1402

【熊谷キャンパス】熊谷市筑波1-27-3サンハイツ大和第一1階 (JR熊谷線北口より徒歩5分) ☎048-598-8200

【太田キャンパス】太田市飯田町1303-1アルモニールビル2階 (東武太田線南口より徒歩2分) ☎0276-57-6300

【高崎本校】〒370-0045 群馬県高崎市東町28番地1 (JR高崎線高崎駅より徒歩5分) ☎027-386-2323

\*当校ホームページにて学科・講習の詳細をご確認ください! → <http://www.tojin.ac.jp>

藤仁館学園グループ

藤仁館医療福祉カレッジ池袋校 東京都豊島区池袋3-27-12池袋ウエストゲートビル9階 ☎03-5944-8341

藤仁館医療福祉カレッジ大宮校 さいたま市大宮区大門町3-88逸見ビル1階 ☎048-640-4400

藤仁館医療福祉カレッジ南浦和校 さいたま市南区南浦和2-39-16第5大雄ビル2階 ☎048-749-1471

藤仁館医療福祉カレッジ熊谷校 熊谷市筑波1-27-3サンハイツ大和第一1階 ☎048-598-8200

高崎福祉カレッジ 群馬県高崎市東町70-1アルモニールビル2階 ☎027-330-1955

高崎福祉カレッジ太田校 群馬県太田市飯田町1303-1アルモニールビル2階 ☎0276-55-0356

藤仁館医療福祉カレッジ横浜校 横浜市神奈川区鶴屋町3-32-14新港ビル2階 ☎045-565-9880

資料請求や問い合わせ・ご相談など何でもお気軽にどうぞ! <http://www.omiya-fukushi.co.jp>



久保田 好正氏  
株式会社新新社代表取締役

●プロフィール  
高齢社会を面白くするデザイン会社、株式会社新新社代表取締役。作業療法士として働きながら二級建築士を取得。プロジェクトを通して企業のコンサルティングや市町村の介護予防事業、オンラインの事業を行っている。高齢社会が面白くなる、業界も境界も超えたさまざまな提案をする提案家。山梨県在住。



岡林 浩一氏  
社会福祉法人本郷福祉会  
特別養護老人ホーム梅萱園施設長

●プロフィール  
今年5月に創設30年を迎える法人で、特養ホーム、短期入所、通所介護、居宅介護支援事業所を運営。法人全体で約70人のスタッフが働いている。2021年1月から株式会社TRAPEの支援を受けてリーダー職員の研修を、同年5月から特養全体で「働きがい向上プロジェクト」に取り組んだ。22年7月から「梅萱園が目指すケアの実現」を掲げさらに対話と深掘りを続けているところ。



鎌田 大啓氏  
株式会社TRAPE  
代表取締役CEO/CWD

●プロフィール  
医療法人の介護部門センター長として各種介護サービスを展開。介護保険事業者連絡会会長としてさまざまな関係者と向き合う中で介護現場の可能性をデザインしたいと2015年株式会社TRAPEを設立。現場にWell-Beingな生き方を創出する組織開発サポートサービスを展開。2017年より現在まで内閣府・厚生労働省の介護分野の生産性向上事業に参画。

目的をみんな達成するためにみんな力を合わせ、工夫するということ。みんなが成果を手にするのだから、絶対に楽しい、いい体験になります。それが成長だと思います。

久保田 梅萱園では何を目標にしたのでしょうか。プロセスもあわせて具体的な話をお願いします。

久保田 データだけ突きつけていくうちに興味深い変化が見えてきました。最初の頃ネガティブなことを言っていた職員さんがとても前向きな、建設的な考えを話すようになったのです。

現場の方々の思いは動くのです。ネガティブなことを言っているから駄目なのではなく、いま見えている、体験している世界がそうなのだということが大事なことな気がします。それを、タイムスタディだけで取り、「この業務にこれだけ時間がかかっ

付ければ、「こうだからみんなの行動変えなさいよ」と言われても、確かにそうかもしれないが何か腹落ちしないわけですね。ですから、自分たちが主観的に「これが課題だ」と思ったことに対して、本当に課題なのか、そこで自分たちで定量的にデータを取ってみるわけです。「やはりそうだね」になるのか。「いや、これは違うのではないかと」なるのか。そうやって「いつか」に腹落ちしていかなないと、次の改善活動にはつながっていきにくいと思います。

久保田 梅萱園では何を目標にしたのでしょうか。プロセスもあわせて具体的な話をお願いします。

久保田 私たちがリーダーさんと共有した目標は、自分たちの働きがいを向上させるということでした。それが何かというのはいままで一緒に考えているもので、「働きがい向上プロジェクト」という名前を付け、リーダーさんたちから全職員に向けて「みんなと一緒に働きたい」と思っている、一緒に頑張りたい」といったメッセージを発信

久保田 ICTや介護ロボットも同じですね。便利だから先に情報が出てしまつと、主体がロボットになってしまつ。それが、現場が無意識に嫌だと思っているところだと思っています。

久保田 データだけ突きつけていくうちに興味深い変化が見えてきました。最初の頃ネガティブなことを言っていた職員さんがとても前向きな、建設的な考えを話すようになったのです。

久保田 データだけ突きつけていくうちに興味深い変化が見えてきました。最初の頃ネガティブなことを言っていた職員さんがとても前向きな、建設的な考えを話すようになったのです。

久保田 梅萱園では何を目標にしたのでしょうか。プロセスもあわせて具体的な話をお願いします。

久保田 私たちがリーダーさんと共有した目標は、自分たちの働きがいを向上させるということでした。それが何かというのはいままで一緒に考えているもので、「働きがい向上プロジェクト」という名前を付け、リーダーさんたちから全職員に向けて「みんなと一緒に働きたい」と思っている、一緒に頑張りたい」といったメッセージを発信

久保田 ICTや介護ロボットも同じですね。便利だから先に情報が出てしまつと、主体がロボットになってしまつ。それが、現場が無意識に嫌だと思っているところだと思っています。

久保田 データだけ突きつけていくうちに興味深い変化が見えてきました。最初の頃ネガティブなことを言っていた職員さんがとても前向きな、建設的な考えを話すようになったのです。

久保田 データだけ突きつけていくうちに興味深い変化が見えてきました。最初の頃ネガティブなことを言っていた職員さんがとても前向きな、建設的な考えを話すようになったのです。

久保田 梅萱園では何を目標にしたのでしょうか。プロセスもあわせて具体的な話をお願いします。

久保田 私たちがリーダーさんと共有した目標は、自分たちの働きがいを向上させるということでした。それが何かというのはいままで一緒に考えているもので、「働きがい向上プロジェクト」という名前を付け、リーダーさんたちから全職員に向けて「みんなと一緒に働きたい」と思っている、一緒に頑張りたい」といったメッセージを発信

久保田 ICTや介護ロボットも同じですね。便利だから先に情報が出てしまつと、主体がロボットになってしまつ。それが、現場が無意識に嫌だと思っているところだと思っています。

久保田 データだけ突きつけていくうちに興味深い変化が見えてきました。最初の頃ネガティブなことを言っていた職員さんがとても前向きな、建設的な考えを話すようになったのです。

久保田 データだけ突きつけていくうちに興味深い変化が見えてきました。最初の頃ネガティブなことを言っていた職員さんがとても前向きな、建設的な考えを話すようになったのです。

久保田 梅萱園では何を目標にしたのでしょうか。プロセスもあわせて具体的な話をお願いします。

久保田 私たちがリーダーさんと共有した目標は、自分たちの働きがいを向上させるということでした。それが何かというのはいままで一緒に考えているもので、「働きがい向上プロジェクト」という名前を付け、リーダーさんたちから全職員に向けて「みんなと一緒に働きたい」と思っている、一緒に頑張りたい」といったメッセージを発信

久保田 ICTや介護ロボットも同じですね。便利だから先に情報が出てしまつと、主体がロボットになってしまつ。それが、現場が無意識に嫌だと思っているところだと思っています。

久保田 データだけ突きつけていくうちに興味深い変化が見えてきました。最初の頃ネガティブなことを言っていた職員さんがとても前向きな、建設的な考えを話すようになったのです。

久保田 データだけ突きつけていくうちに興味深い変化が見えてきました。最初の頃ネガティブなことを言っていた職員さんがとても前向きな、建設的な考えを話すようになったのです。

久保田 梅萱園では何を目標にしたのでしょうか。プロセスもあわせて具体的な話をお願いします。

久保田 私たちがリーダーさんと共有した目標は、自分たちの働きがいを向上させるということでした。それが何かというのはいままで一緒に考えているもので、「働きがい向上プロジェクト」という名前を付け、リーダーさんたちから全職員に向けて「みんなと一緒に働きたい」と思っている、一緒に頑張りたい」といったメッセージを発信

久保田 ICTや介護ロボットも同じですね。便利だから先に情報が出てしまつと、主体がロボットになってしまつ。それが、現場が無意識に嫌だと思っているところだと思っています。

久保田 データだけ突きつけていくうちに興味深い変化が見えてきました。最初の頃ネガティブなことを言っていた職員さんがとても前向きな、建設的な考えを話すようになったのです。

久保田 データだけ突きつけていくうちに興味深い変化が見えてきました。最初の頃ネガティブなことを言っていた職員さんがとても前向きな、建設的な考えを話すようになったのです。

**一般社団法人 全国介護付きホーム協会**

**会員募集中** 全国介護付きホーム協会では、次期介護報酬改定に向けて組織率向上に取り組んでいます

定員数の合計が **50名以下** の法人の方 2022年度の年会費は **無料** \*2023年度以降、定員数30名以下の法人の年会費は10,000円、定員数31名以上50名以下の法人の年会費は20,000円となります。

定員数の合計が **51名以上** の法人の方 2022年度の年会費は **75%割引** \*2023年度以降の年会費は、定款やコンプラ等に記載の会員年額となります。

会員の皆さまの経営をサポート! 詳しくは、全国介護付きホーム協会ホームページをご覧ください

- 役立つ研修に無料でご参加できます。研修動画の視聴も可能!
- 運営に必要なモデル帳票をダウンロードできます
- 法律相談サービスをご利用いただけます

そのほかにも、お得な会員メリットが盛りだくさん! [介介協](#)

**研修・イベントのご案内** お申し込みはホームページより受付中!

**【経営者対象】**

**1/10 (火)** <オンライン> 正会員限定 **介護保険制度改正及び次期介護報酬改定に向けて**  
13:00~14:00 厚生労働省 老健局 高齢者支援課長 須藤 明彦氏

**【現場職員対象】**

**1/19 (木)** <オンライン> 正会員：無料、非会員：5,000円(税別) **高齢者のスキンケア研修**  
16:50~18:30

**1/31 (火)** <オンライン> 正会員：無料、非会員：5,000円(税別) **夜間ぐっすり排泄ケア研修**  
17:20~19:30

**【千葉県限定! 経営者・管理者対象】**

**1/13 (金)** <オンライン> 今回限定 全員無料 **介護保険や指導指針について**  
14:00~15:30 千葉県健康福祉部 高齢者福祉課より説明

〒105-0003 東京都港区西新橋1-18-6 クロスオフィス内幸町1006  
TEL.03-6812-7110 FAX.03-6812-7115

認識がずれていることもありましたが、対話の中で1つだけ問題ではないと気づかれました。

例えば、梅萱園では朝の離床の際、体調不良の方などを時間をずらして起きていただく「遅起こし」と呼ぶ作業があり、課題になりました。朝の課題の1つなので、それをやるためには、前後の日課も見直しなければならぬ。つまり24時間の日課をもう一回検証する必要があります。改めて日課をつくり直し、結局、私が思っていた課題もそのプロセスの中で改善されたのです。

「遅起こし」がうまくいかない原因を探すと、情報伝達がきちんとできていないことがわかり、電子的なツールを使ったほうがいいのではという話に派生し、タブレットの通信ツールを導入しました。その後、他の作業にも使うようになり、「これか」と思った課題以外にもずっと広がっていきました。

久保田 現場のみなが自分たちで深掘りしていきことができたんですね。何かしらのファンクションがあったのですか。

岡林 最初から深掘りできたわけではなく、対

話の動画を見たいという気持ちがありました。

岡林 その代わり、誰がその対話にいたのか、次に生かしていきたい。

私がすごいと思ったのは、対話をする時間の短さです。1回の対話時間は10分〜20分。日常業務の中で引き算して時間を

つくりました。ですが、それを積み重ねていったらツールではものすごく対話の時間がつくれたのです。中途半端に残業して1時間、2時間など

とやるよりも、すぐよく係で見えたことです。

### 鎌田さん

### 創造性こそ介護事業の真の価値

### 岡林さん

### 変えていくことが当たり前になった

### 久保田さん 現場にある課題は「宝」、一緒に探そう

の連鎖が起きているのだろつと関係図をつくって

いくと、実はここに問題があった、この問題なら解決できるかもという視座を見つめるわけです。

そのようにやっていくと、いろいろな課題の解決が起きてくる。達成感が得られます。

久保田 宝探しをしていくようなイメージですね。アンケートで職場の課題を上げるまではいい

でも、現場の人は「あと現場側でやってください」と投げかけてしまい、

経営側もうやむやにしてしまいがちです。現場に解決策はある、一緒に考えなければならぬという

ことが分かるいい方法だと思えます。

最後に、課題改善に取り組んで1年、梅萱園の現場はどう変わったのですか。

岡林 以前から前向きに、利用者さんを中心に考えていた職員の意識が、どうして

も今までやってきた流れをかたくなに守る方もたくさんいました。どちら

かかどこうと、そういうにすごいと思えます。そ

う方々のほうが強いので、言うだけ言ってもなかなかうまくいかず、後

に戻ってしまうことが多かったです。

今は変えていくことに慣れてきたというか、それが当たり前になってきた

と思います。TRAP Eさんの活動の中で、小さな成功体験がたくさんあ

ったからですね。あと、自分自身が何よりも元

気が出る、楽しい、ワクワクするのです。

鎌田 自分一人で経営しているわけではなく、メンバーと一緒にやって

いるのだから、言葉にできる感で、言葉にできる

経営者は、まさに本来の経営者だと感じます。

最後に梅萱園さんの現場がどれだけ魅力ある組織になったのかを示す

データを紹介いたします。伴走支援後のアンケートでは「ビジョン・理念は明確ですか?」は始める前

タイプなことではありませぬ。むしろ、今までは

そこまで目が向かなかったのが向くようになった

今のままでは駄目だ、つまり意識が上がっているというところですね

ワークエンゲージメントも上がりました。

介護における生産性向上の本質がここにあるのだと思います。地域を

フィールドに専門職種の皆さんが力をもち発揮

し、よいものをつくっていくことが本当の介護事業の価値ではないでしょうか。

岡林 以前は、このままいくと私たちのような小さな法人は合併しなければならぬのではと考えたこともありましたが、今はそのことよりも、みんなやりがいを持って働いてもらいたいという

気持ちのほうが断然強いです。まだまだ十分ではないのですが、もっと一枚岩になれる、もう少しできると思っています。

久保田 今後どのように外部環境が変化しても、そのときに自分たちがどうありたいか、何をみんなで守りたいかという

ことがあれば、必ず変化も味方になると思えます。介護の現場、介護事業の経営はもっと面白くなる、と確信しました。

as human, for human  
**PARAMOUNT BED**

## 介護用ベッドにデジタル技術をプラス

スマートフォンによるベッド操作

- ・家庭内呼び出しやベッドの自動点検など
- ・新たに音声操作機能を搭載 (2021年7月より)

座り姿勢になれる背あげ機能

- ・骨盤が起きやすいプラスラインボトム
- ・足先の下がる独自のラクリアモーション

# 楽匠<sup>+</sup>プラス

在宅介護用ベッド「楽匠プラスシリーズ」

パラマウントベッド株式会社  
www.paramount.co.jp  
お客様電話相談室  
☎ 0120-03-3648 (受付時間 9:00~17:00)

「楽匠プラスシリーズ」の詳細情報はこちら

# ケアプランハウスクッキー



糸川裕美さん

「最初は、この忙しい時に何をさせるのか?と思いました。」「私もスタッフも、介護現場と生産性向上が結びつかなかった」と糸川裕美さんが当時の想いを話してくれました。

今では、事業所は整理整頓され、スタッフ同士の情報共有は円滑。会議の時間は短く、働きがいのある職場だという。一体、どんな実践を重ねてきたのだろうか。

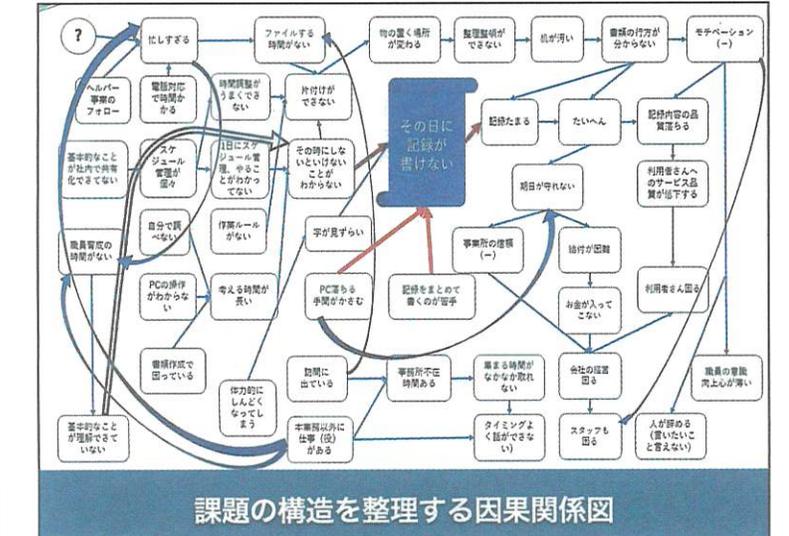
個人で動くケアマネ業務の共有が希薄  
ケアプランハウス  
クッキーは、大阪府堺市中区にある居宅介護支援事業所だ。介護支援専門員は4名、うち3名は主任介護支援専門員。「地域に根ざした支援と、利用者へ寄り添える支援」をモットーとしている。

生産性向上を取り入れたのは、2018年。最初はネガティブなイメージだったが、説明を聞くことで、社内の環境を改善する試みだと理解した。

「忙しい」は主観  
データで余白を発見  
更には、5分ごとに自分の時間を記録するタイムスタディを2日間実施。何の業務にどのくらい時間を費やしているかを見える化した。無理や無駄があらわれ、具体的に余白をつくれることに気づいた。

「忙しいは主観であり、指す」と目的を決め、全員で整理の基準を決めて捨てるルールをつくり、業務の効率化を目指す」と目的を決め、全員で整理の基準を決めて捨てるルールをつくり、業務の効率化を目指す」と目的を決め、全員で整理の基準を決めて捨てるルールをつくり、業務の効率化を目指す

## 介護支援専門員こそ業務改善ルールづくりを徹底、情報共有の質向上



課題の構造を整理する因果関係図

「忙しい」は主観であり、指す」と目的を決め、全員で整理の基準を決めて捨てるルールをつくり、業務の効率化を目指す」と目的を決め、全員で整理の基準を決めて捨てるルールをつくり、業務の効率化を目指す

「まだまだ改善点はありますが、働きやすくなりましたよ」と糸川さんは言う。全ての課題は解決していないが、自分達でどのように解決したらいいのか分かったという。焦りや不安はないようだ。

【写真右段】 最初のステップ 忙しい課題の共有 因果関係の分析、具体的な取り組み 羅針盤づくり。

【写真中央】 効果がわかりやすい整理整頓からスタート。ミーティングも効果を感じやすい取り組み。

【写真左段】 管理者も生産性向上が必要。スタッフも気兼ねなく声がかげられ、双方が働きやすい職場になる。

整理整頓の担当を決めている週1回のケアマネ会議では、報告の時間が確保し、書類は原則指示しないことにした。次に、スタッフ間の情報共有の改善だ。訪問など事業所を離れる仕事なので、電話を代わりに受けて担当者へ伝える連絡が必要となる。今まではSNSでテキストを打って伝えていたが、相当な時間がかかる。細かいニュアンスも伝わらない。

「まだまだ改善点はありますが、働きやすくなりましたよ」と糸川さんは言う。全ての課題は解決していないが、自分達でどのように解決したらいいのか分かったという。焦りや不安はないようだ。

【写真右段】 最初のステップ 忙しい課題の共有 因果関係の分析、具体的な取り組み 羅針盤づくり。

【写真中央】 効果がわかりやすい整理整頓からスタート。ミーティングも効果を感じやすい取り組み。

【写真左段】 管理者も生産性向上が必要。スタッフも気兼ねなく声がかげられ、双方が働きやすい職場になる。

【写真右段】 最初のステップ 忙しい課題の共有 因果関係の分析、具体的な取り組み 羅針盤づくり。

【写真中央】 効果がわかりやすい整理整頓からスタート。ミーティングも効果を感じやすい取り組み。

【写真左段】 管理者も生産性向上が必要。スタッフも気兼ねなく声がかげられ、双方が働きやすい職場になる。

【写真右段】 最初のステップ 忙しい課題の共有 因果関係の分析、具体的な取り組み 羅針盤づくり。

【写真中央】 効果がわかりやすい整理整頓からスタート。ミーティングも効果を感じやすい取り組み。

【写真左段】 管理者も生産性向上が必要。スタッフも気兼ねなく声がかげられ、双方が働きやすい職場になる。

特別養護 老人ホーム 麦久保園



前田施設長補佐

東京都あきる野市の特別養護老人ホーム「麦久保園」(社会福祉法人福信会)は入所定員1000人の従来型の施設だ。2021年秋から、厚生労働省の生産性向上関連の政策に関わっている鎌田大啓さんが代表を務めるTRAPPEが提供する業務改善サービスに取り組んでいる。

「話す癖」で介護職もリーダーも成長

申し送りや記録のルール明確化で変化

「少し前までは介護職員1人ひとりが黙々と働いている感じだったので、今は全体的に職員同士のコミュニケーションが増え、協力し合う場面が多くなりました」

こう話すのは現在「改善活動」に取り組むフロアのリーダーを務める原島淳さんだ。自分たちでも驚いている「このように変化を促す」

「国が推進する生産性向上の施策は現場の人減らしが目的では」と懐疑的な見方をしていた。そのSNS上での議論に加わってきたのが鎌田さんだ。「介護の価値を高めることが目的だ」と熱心に「介護の本質」を説いたという。

「他部署から〇〇はどうなってますか?」と聞かれても、多くの職員が答えられないなど、ググに、午後一番に午前中

「話す癖」がついたことが、業務改善に影響を与えているように思う」と分析する。

一方、経営側の課題は、介護職員のワークエンゲージメント(仕事のやりがいなど)をいかに高めるかという点だった。

「話す癖」がついたことで、業務改善に影響を与えているように思う」と分析する。

「話す癖」がついたことで、業務改善に影響を与えているように思う」と分析する。

「話す癖」がついたことで、業務改善に影響を与えているように思う」と分析する。

「話す癖」がついたことで、業務改善に影響を与えているように思う」と分析する。



業務の中で行う少人数のミーティングを通じて、職員同士の対話を深める

「話す癖」がついたことで、業務改善に影響を与えているように思う」と分析する。

「話す癖」がついたことで、業務改善に影響を与えているように思う」と分析する。

「話す癖」がついたことで、業務改善に影響を与えているように思う」と分析する。

「話す癖」がついたことで、業務改善に影響を与えているように思う」と分析する。

「話す癖」がついたことで、業務改善に影響を与えているように思う」と分析する。

「話す癖」がついたことで、業務改善に影響を与えているように思う」と分析する。

「話す癖」がついたことで、業務改善に影響を与えているように思う」と分析する。

「話す癖」がついたことで、業務改善に影響を与えているように思う」と分析する。

検索下さい! 見守り パルモ 検索 ☎ 055-918-8233

Advertisement for iSEED Seed Makes Future, featuring a woman and a smartphone. Text includes 'パルモ スマートコール' and '株式会社 iSEED'.

Advertisement for GoodTree (ケア樹) featuring rabbits and a tree. Text includes '謹賀新年' and '令和5年度ケアプランデータ連携システムに関する講習会'.

静岡県は2022年度、介護現場の生産性向上・業務革新を推進するため、モデルとなる介護事業所を創出する新たな事業に取り組んでいる。誰もが生きいきと働くことができる介護現場のイメージを構築し、県全域に広げていきたいという。

補助金を出して終わり、ではない他の方法で実効性ある支援ができないだろうか。考えた末に、まずモデル事業所をつくらうと決めました(静岡健康福祉部福祉長寿局 介護保険課 介護人材班 主査・松島一貴さん)

今回の特集でも繰り返し強調しているように、介護現場における生産性向上とは、いまある業務を少ない人数でこなせるようにすることではない。本当にやりたい介護ができない要因となっている課題を洗い出した上で、解決するためには有効な手段を考え、取り入れていく。いわばPDCAサイクルを円滑に回していくためのマネジメントが本質だ。

静岡県では成果を出すまでの実践プロセスをモデルとして示すことになり、深い人材不足の中で介護サービスの質を維持したいと苦労している現場に対して、

「経営者と現場のリーダーがそろって、真剣に働きがい高めたい」と思っていること、トップダウンではなく双方の意思疎通ができることが重要だ(松島さん)

「意欲」。つまりやる気だ。「経営者と現場のリーダーがそろって、真剣に働きがい高めたい」と思っていること、トップダウンではなく双方の意思疎通ができることが重要だ(松島さん)

法人トップが職員とともに取り組む意欲を語ったというモチベーションも高まっています。介護保険課長の勝岡聖子さんは「現場の苦労をねぎらいながら、モデル事業の効果も期待している。現場の声は常にSNSを使って県も把握するようにしている。丸投げにしないところも、行政が本気で介護現場の働きがいを高めたいと考えていることが分かる。感心している」と、勝岡さんが「もっと感動するものがありませよ」と、ある動画を見せつけた。

現在のはじめのステップである課題の洗い出しの真ん中だが、モデル事業所からは「忙しくなっている原因が見えた」「この業務はもっと役割分担ができるようになった」など新鮮な気づきと喜びの声が上がっている。

「この課題整理は時間も労力もかかります。いまが一番大変な作業ですが、改善できることが見えるから、やっています」というモチベーションも高まっています。介護保険課長の勝岡聖子さんは「現場の苦労をねぎらいながら、モデル事業の効果も期待している。現場の声は常にSNSを使って県も把握するようにしている。丸投げにしないところも、行政が本気で介護現場の働きがいを高めたいと考えていることが分かる。感心している」と、勝岡さんが「もっと感動するものがありませよ」と、ある動画を見せつけた。

「この課題整理は時間も労力もかかります。いまが一番大変な作業ですが、改善できることが見えるから、やっています」というモチベーションも高まっています。介護保険課長の勝岡聖子さんは「現場の苦労をねぎらいながら、モデル事業の効果も期待している。現場の声は常にSNSを使って県も把握するようにしている。丸投げにしないところも、行政が本気で介護現場の働きがいを高めたいと考えていることが分かる。感心している」と、勝岡さんが「もっと感動するものがありませよ」と、ある動画を見せつけた。

## 誰もが生きいきと働ける「モデル事業所」創出します

### 静岡県 業務革新推進で新規事業

「そつという現場の声を聞いた時に、私たち行政も非常に残念な気持ちになります。深刻な人材不足の中でも介護サービスの質を維持したいと苦労している現場に対して、

「この課題整理は時間も労力もかかります。いまが一番大変な作業ですが、改善できることが見えるから、やっています」というモチベーションも高まっています。介護保険課長の勝岡聖子さんは「現場の苦労をねぎらいながら、モデル事業の効果も期待している。現場の声は常にSNSを使って県も把握するようにしている。丸投げにしないところも、行政が本気で介護現場の働きがいを高めたいと考えていることが分かる。感心している」と、勝岡さんが「もっと感動するものがありませよ」と、ある動画を見せつけた。

「この課題整理は時間も労力もかかります。いまが一番大変な作業ですが、改善できることが見えるから、やっています」というモチベーションも高まっています。介護保険課長の勝岡聖子さんは「現場の苦労をねぎらいながら、モデル事業の効果も期待している。現場の声は常にSNSを使って県も把握するようにしている。丸投げにしないところも、行政が本気で介護現場の働きがいを高めたいと考えていることが分かる。感心している」と、勝岡さんが「もっと感動するものがありませよ」と、ある動画を見せつけた。

「この課題整理は時間も労力もかかります。いまが一番大変な作業ですが、改善できることが見えるから、やっています」というモチベーションも高まっています。介護保険課長の勝岡聖子さんは「現場の苦労をねぎらいながら、モデル事業の効果も期待している。現場の声は常にSNSを使って県も把握するようにしている。丸投げにしないところも、行政が本気で介護現場の働きがいを高めたいと考えていることが分かる。感心している」と、勝岡さんが「もっと感動するものがありませよ」と、ある動画を見せつけた。

「この課題整理は時間も労力もかかります。いまが一番大変な作業ですが、改善できることが見えるから、やっています」というモチベーションも高まっています。介護保険課長の勝岡聖子さんは「現場の苦労をねぎらいながら、モデル事業の効果も期待している。現場の声は常にSNSを使って県も把握するようにしている。丸投げにしないところも、行政が本気で介護現場の働きがいを高めたいと考えていることが分かる。感心している」と、勝岡さんが「もっと感動するものがありませよ」と、ある動画を見せつけた。

「この課題整理は時間も労力もかかります。いまが一番大変な作業ですが、改善できることが見えるから、やっています」というモチベーションも高まっています。介護保険課長の勝岡聖子さんは「現場の苦労をねぎらいながら、モデル事業の効果も期待している。現場の声は常にSNSを使って県も把握するようにしている。丸投げにしないところも、行政が本気で介護現場の働きがいを高めたいと考えていることが分かる。感心している」と、勝岡さんが「もっと感動するものがありませよ」と、ある動画を見せつけた。

「この課題整理は時間も労力もかかります。いまが一番大変な作業ですが、改善できることが見えるから、やっています」というモチベーションも高まっています。介護保険課長の勝岡聖子さんは「現場の苦労をねぎらいながら、モデル事業の効果も期待している。現場の声は常にSNSを使って県も把握するようにしている。丸投げにしないところも、行政が本気で介護現場の働きがいを高めたいと考えていることが分かる。感心している」と、勝岡さんが「もっと感動するものがありませよ」と、ある動画を見せつけた。



モデル事業を担当する介護保険課介護人材班のみざきさん。後列左が松島さん

「この課題整理は時間も労力もかかります。いまが一番大変な作業ですが、改善できることが見えるから、やっています」というモチベーションも高まっています。介護保険課長の勝岡聖子さんは「現場の苦労をねぎらいながら、モデル事業の効果も期待している。現場の声は常にSNSを使って県も把握するようにしている。丸投げにしないところも、行政が本気で介護現場の働きがいを高めたいと考えていることが分かる。感心している」と、勝岡さんが「もっと感動するものがありませよ」と、ある動画を見せつけた。

「この課題整理は時間も労力もかかります。いまが一番大変な作業ですが、改善できることが見えるから、やっています」というモチベーションも高まっています。介護保険課長の勝岡聖子さんは「現場の苦労をねぎらいながら、モデル事業の効果も期待している。現場の声は常にSNSを使って県も把握するようにしている。丸投げにしないところも、行政が本気で介護現場の働きがいを高めたいと考えていることが分かる。感心している」と、勝岡さんが「もっと感動するものがありませよ」と、ある動画を見せつけた。

「この課題整理は時間も労力もかかります。いまが一番大変な作業ですが、改善できることが見えるから、やっています」というモチベーションも高まっています。介護保険課長の勝岡聖子さんは「現場の苦労をねぎらいながら、モデル事業の効果も期待している。現場の声は常にSNSを使って県も把握するようにしている。丸投げにしないところも、行政が本気で介護現場の働きがいを高めたいと考えていることが分かる。感心している」と、勝岡さんが「もっと感動するものがありませよ」と、ある動画を見せつけた。

「この課題整理は時間も労力もかかります。いまが一番大変な作業ですが、改善できることが見えるから、やっています」というモチベーションも高まっています。介護保険課長の勝岡聖子さんは「現場の苦労をねぎらいながら、モデル事業の効果も期待している。現場の声は常にSNSを使って県も把握するようにしている。丸投げにしないところも、行政が本気で介護現場の働きがいを高めたいと考えていることが分かる。感心している」と、勝岡さんが「もっと感動するものがありませよ」と、ある動画を見せつけた。

「この課題整理は時間も労力もかかります。いまが一番大変な作業ですが、改善できることが見えるから、やっています」というモチベーションも高まっています。介護保険課長の勝岡聖子さんは「現場の苦労をねぎらいながら、モデル事業の効果も期待している。現場の声は常にSNSを使って県も把握するようにしている。丸投げにしないところも、行政が本気で介護現場の働きがいを高めたいと考えていることが分かる。感心している」と、勝岡さんが「もっと感動するものがありませよ」と、ある動画を見せつけた。

「この課題整理は時間も労力もかかります。いまが一番大変な作業ですが、改善できることが見えるから、やっています」というモチベーションも高まっています。介護保険課長の勝岡聖子さんは「現場の苦労をねぎらいながら、モデル事業の効果も期待している。現場の声は常にSNSを使って県も把握するようにしている。丸投げにしないところも、行政が本気で介護現場の働きがいを高めたいと考えていることが分かる。感心している」と、勝岡さんが「もっと感動するものがありませよ」と、ある動画を見せつけた。

「この課題整理は時間も労力もかかります。いまが一番大変な作業ですが、改善できることが見えるから、やっています」というモチベーションも高まっています。介護保険課長の勝岡聖子さんは「現場の苦労をねぎらいながら、モデル事業の効果も期待している。現場の声は常にSNSを使って県も把握するようにしている。丸投げにしないところも、行政が本気で介護現場の働きがいを高めたいと考えていることが分かる。感心している」と、勝岡さんが「もっと感動するものがありませよ」と、ある動画を見せつけた。

「この課題整理は時間も労力もかかります。いまが一番大変な作業ですが、改善できることが見えるから、やっています」というモチベーションも高まっています。介護保険課長の勝岡聖子さんは「現場の苦労をねぎらいながら、モデル事業の効果も期待している。現場の声は常にSNSを使って県も把握するようにしている。丸投げにしないところも、行政が本気で介護現場の働きがいを高めたいと考えていることが分かる。感心している」と、勝岡さんが「もっと感動するものがありませよ」と、ある動画を見せつけた。

「この課題整理は時間も労力もかかります。いまが一番大変な作業ですが、改善できることが見えるから、やっています」というモチベーションも高まっています。介護保険課長の勝岡聖子さんは「現場の苦労をねぎらいながら、モデル事業の効果も期待している。現場の声は常にSNSを使って県も把握するようにしている。丸投げにしないところも、行政が本気で介護現場の働きがいを高めたいと考えていることが分かる。感心している」と、勝岡さんが「もっと感動するものがありませよ」と、ある動画を見せつけた。

社会福祉連携推進法人の創設に伴う改正と前版以降の種々の制度更新に対応した待望の改訂第三版!!

2022年10月最新発行!!

## 改訂第三版 社会福祉法人の会計実務

TKC全国会 社会福祉法人経営研究会  
税理士 永田智彦 著 税理士 田中正明 著

●規格: B5判1,193頁 ●発行日: 2022年10月26日 ●定価: 6,050円(税込)

お求めは書店または直接当社HPから

TKC出版 東京都新宿区神楽坂2-17 中央ビル2F  
TEL 03-3268-0561 https://www.tkcshuppan.co.jp

シルバー新報 QRからアクセス  
オンライン展示会 開催中

お問い合わせ  
シルバー新報 クロスメディア担当  
電話 03-3359-5372

iSEED Seed Makes Future ISEED 見守りシステム パルモスマートコール	HP アイルリンク 旅行機 アイルウォーク Light	ケアコム ケアコム 見守りシステム トイレ障害検知システム 見守りスマートフォン連動ソリューション	ケアコム ケアコム 見守りシステム 見守りシステム
JT-senior 5点支床システム 眠りSCAN	TAKEX 竹中エンジニアリング 見守りシステム 眠りSCAN	NCC 日本コンピュータコンサルタント 介護ソフト 介護ファミリ	PARAMOUNT BED パラマウントベッド エアマット こころあ利楽
PARAMOUNT BED パラマウントベッド 見守りシステム 眠りSCAN	PARAMOUNT BED パラマウントベッド 介護ソフト 楽匠プラス	wiseman ワイズマン 介護ソフト すぐらく Tablet	wiseman ワイズマン 介護ソフト MeLL+

来場事前登録(無料)受付中! 登録は <http://nagoya.caretex.jp>

# CareTEX名古屋'23

ケアテックス

第4回 名古屋介護用品展 名古屋介護施設産業展 名古屋介護施設ソリューション展

会期: 2023年2月2日(木)・3日(金) 9:30~17:00 受付開始 9:00 会場: 名古屋市中小企業振興会館 吹上ホール 主催: プティックス(株)

※本展における新型コロナウイルス感染症対策について 自治体および指定のガイドラインに基づき本展を開催いたします。最新の情報は公式ホームページをご確認ください。

介護業界 東海エリア最大級! 業界のプロのための展示会

Point 1 介護用品・設備からリハビリ機器・ロボット・システム・見守り・介護食まで、介護施設・介護現場で役立つ新商品・サービスを一堂に展示!

Point 2 業界の有識者を講師に迎えた専門セミナー全20セッションを開催!(要予約)

※定員に達した場合、セミナー受付を締め切ります。 本展に関するお問合せ先: CareTEX事務局/プティックス(株) TEL: 03-6303-9801

介護関連サプライヤー約370社出展! 業界注目セミナー毎週配信中!

24時間365日いつでもどこでも! 介護業界の情報収集および比較検討ができるオンライン展示会です!

## CareTEX365 ONLINE

今すぐアクセス! [caretex365.jp](http://caretex365.jp)

「介護現場の生産性向上が政策的に重視されているけれど、目的がイメージできない」という事業者もいるだろう。厚生労働省が考える「生産性向上」については、昨年4月に老健局高齢者支援課に設置された介護業務効率化・生産性向上推進室の占部亮室長に聞いた。

――介護現場で「生産性向上」に取り組む意義は。

「今後日本は生産年齢人口が急激に減少していく局面に入る。その中で対人サービスである介護サービスについては2040年に向け需要は増加するため、人材確保が一層困難になると予想される。処遇の改善や人材育成への支援をはじめとした総合的な人材確保策を講じているが、それだけでは十分でないと考えている。」

――そこで、別の角度からのアプローチとして提案しているのが「介護現場の生産性向上」だ。

生産性向上という、人員を減らして労働者1人当たりの生産量を高める、といったイメージがあるかもしれないが、介護分野において進めようとしていることはそれと異なる。事務負担を減らした、専門職でなくて

も代替できる業務はいわゆる介護助手が代替するなどの形で、事業所内の業務全体を見直し、介護職員が対人サービスに注力できるようにするなど、パフォーマンスを最大限に生かせる環境をつくる。結果として、働く人のやりがいやモチベーションも改善される。つまり、より効率的なやり方で質の高いサービスを提供する介護現場を実現していくということだ。



占部亮 室長

「施設や在宅でのテクノロジー活用や、介護助手の導入、事務負担軽減などの生産性向上に関するさまざまな事業を一元的に整理して、適切な支援につなぐワンストップの相談窓口が必要と考えた。地域には先進的に行っている事業者と、関心が余り高くない事業者がある。まずは地域の関係者が参画する都道府県版の介護現場革新会議をつくって、地域で生産性向上の活動を進めていくための方針を打ち出す。こうした地域の関係者によるコンセンサスに基づいて、相談窓口も含めた推進体制をつくってほしいと考えている。」

## 生産性向上で「人材に選ばれる事業所」に 質の高いケア提供が目的

厚生労働省 老健局 介護業務効率化・生産性向上推進室 占部亮 室長に聞く

――来年度予算案には、生産性向上と人材確保の取り組みを一体的に行うワンストップ型の「介護生産性向上総合相談センター（仮称）」の設置事業も盛り込まれている。

「施設や在宅でのテクノロジー活用や、介護助手の導入、事務負担軽減などの生産性向上に関するさまざまな事業を一元的に整理して、適切な支援につなぐワンストップの相談窓口が必要と考えた。地域には先進的に行っている事業者と、関心が余り高くない事業者がある。まずは地域の関係者が参画する都道府県版の介護現場革新会議をつくって、地域で生産性向上の活動を進めていくための方針を打ち出す。こうした地域の関係者によるコンセンサスに基づいて、相談窓口も含めた推進体制をつくってほしいと考えている。」

――「規制改革実施計画」の宿題でもあるので、先進的な施設で人員配置基準を緩和してケアを行った場合にどういった影響があるかについてはデータをもとに検討することに。ただ、専門職が専門の業務に従事できる環境をつくるのが大前提で、「4対1」といった数字ありきではない。規制緩和で介護職の負担が大きくなり人材が定着しなくなるとは本末転倒なので、そこは丁寧に見ていく必要がある。」

――センターの在り方としては、「課題設定をどうするか」というところから一緒に考える伴走支援型もあれば、事業の担当部署へのつなぎとして機能させるパターンも考えられる。体制や機能は各都道府県ごとに構築することを想定している。」

――現在、介護施設で見守り機器などのテクノロジーを活用し人員配置基準を緩和した場合の影響を検証する事業が行われている。次期報酬改定で人員配置基準の緩和が行われるのではと懸念する声が上がっているが、「規制改革実施計画」

「施設や在宅でのテクノロジー活用や、介護助手の導入、事務負担軽減などの生産性向上に関するさまざまな事業を一元的に整理して、適切な支援につなぐワンストップの相談窓口が必要と考えた。地域には先進的に行っている事業者と、関心が余り高くない事業者がある。まずは地域の関係者が参画する都道府県版の介護現場革新会議をつくって、地域で生産性向上の活動を進めていくための方針を打ち出す。こうした地域の関係者によるコンセンサスに基づいて、相談窓口も含めた推進体制をつくってほしいと考えている。」

――「まずはできることから積み重ねていくことが重要だ。生産性向上のガイドラインを見ていただくとかかるように、個々の取組は『整理整頓』や『業務の明確化』など一見当たり前に思える内容である。」



介護事業の一番身近なパートナー！  
介舟ファミリー

介護保険と障がい者福祉の全 30 サービス種類以上の請求と記録アプリ連携にも対応！

介護も障がいも、これ1つ。



サポート  
応答率  
98%

導入事業所  
5,800  
以上！



クラウド対応

請求と記録を一気通貫

LIFE 完全対応

## イチ押し情報

- ✓ 全ての請求ができる総合型ソフト
- ✓ 特化型の記録アプリと連携
- ✓ バイタル測定 of 自動入力を実現

～無料体験版はこちらから！～



介舟ファミリーの大好評！  
スーパーサポートサービス

### 助かっ大

ソフト導入時のしっかり立ち上げサポート  
遠隔操作での密着サポート  
オリジナルセミナーによる情報サポート